

様式第8号（和解手続規程第8条関係）（表面）

あ っ せ ん 手 続 申 立 書

紛争当事者	申立人	氏名（名称） 住所（所在地）	労働太郎 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話〇24（〇〇〇）〇〇〇〇
	被申立人	氏名（名称） 住所（所在地）	A 株式会社 代表取締役 福島 一郎 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話〇24（〇〇〇）〇〇〇〇
		※申立人が労働している事業場の名称及び所在地	A 株式会社 B支店 〒〇〇〇-〇〇〇〇 福島県〇〇市〇〇〇〇 電話〇24（〇〇〇）〇〇〇〇
紛争の概要		<p>〇年〇月〇日に面接を受け、翌日に電話連絡で「〇月〇日から働いてもらうが、事前に研修を受けてもらうので、後日連絡するまで待機するように。」との採用肉定の通知を受けた。その後、数回にわたり研修日確認の電話連絡をしたが、未定とのことで、最終的には、人員が充足したことを理由に採用を取り消された。</p> <p>〇年〇月〇日に、会社の人事課長に連絡をとり、採用肉定取消による損害賠償を求めたが、拒否された。</p> <p>訴訟は提起しておらず、また、他の救済機関も利用していない。会社には労働組合はない。</p>	
解決を求める事項 （理由も含む）		<p>誘いを受けていた他社への就職を断念したこともあるので、他社に就職していたら得ていたであろう収入分と会社への電話連絡費用の支払を求めたい。</p>	

令和〇年〇月〇日

申立人 氏名（名称）

労働 太郎

㊟

申立人代理人

㊟

社労士会労働紛争解決センター福島センター長 殿

申立人が用意できる添付資料の例

労働契約書、就業規則、賃金規程、賃金支給明細書、退職金規程、解雇通告書、解雇理由書、離職票、配転辞令、降格辞令、同僚などの陳述書、傷病などの診断書、人事考課記録、会社から本人宛文書、本人のメモ書き、事実関係を時系列で箇条書きにしたもの、出勤簿、タイムカード、内定辞令、始末書、その他（ ）